



第七條 報酬及實費弁償額ハ之ヲ辭スルコトヲ得

第八條 費用弁償ノ日額ニ屬スル名譽職員同日ニ二種以上ノ職務ニ從事スルモ日額ハ其ノ一ヲ支給ス

第九條 名譽職員職務ノタメ旅行ヲ要スルトキハ別表第三号ニ依リ旅費ヲ支給ス

第十條 旅費支給ニ関スル方法ハ有給吏員ノ旅費額及其支給規程ヲ準用ス

第十一條 名譽職ヲ二以上ヲ兼スル者、費用弁償額ハ最多額ノ弁償額ニ依リ其ノ一ヲ支給ス

附則

第一條 本條例ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二條 明治四十四年十二月八日公布ノ村名譽職員報酬並實費弁償額支給規程、昭和十九年四月一日公布ノ福生町會議員及參與費用弁償額及其支給條例ハ本條例施行ノ日ヨリ以テ之ヲ廢止ス

別表第一号 (報酬額)

| 区分     | 町長    | 助役    | 參與  | 委員  | 區長  | 區長代理 |
|--------|-------|-------|-----|-----|-----|------|
| 善報通章勳類 | 五〇〇〇  | 三〇〇〇  | 三〇〇 | 三〇〇 | 三〇〇 | 二〇〇  |
| 年額     | 二四〇〇〇 | 二〇〇〇〇 |     |     |     |      |
| 備考     |       |       |     |     |     |      |

別表第二号 (費用弁償額)

| 区分    | 町長  | 助役  | 町會議員            | 參與員 | 委員 |
|-------|-----|-----|-----------------|-----|----|
| 費用弁償額 | 六〇〇 | 四〇〇 | 職務ニ從事シタル日數ニ應ジ一日 |     |    |
| 備考    | 年額  |     |                 |     |    |

| 区長代理 | 区長 | 年額 | 年額 |
|------|----|----|----|
| 一〇   | 二〇 |    |    |

別表第三号 (管外出張旅費)

| 職名   | 分 | 汽重貨一料并船賃 | 海里什 | 車馬賃一料并 | 宿泊料 |
|------|---|----------|-----|--------|-----|
| 町長   | 六 | 一        | 一   | 一      | 五   |
| 町長助役 | 五 | 一        | 一   | 一      | 二   |
| 議員委員 | 五 | 一        | 一   | 一      | 一   |

議案第五號

印鑑證明條例制定ニ關スル件  
 印鑑證明事務ハ市町村ノ慣例事務ニシテ之ガ証明ヲ爲  
 スコトハ慣例上市町村ノ事務ノ執行ニ便ナランメントス  
 條例ヲ設ケ證明事務ノ執行ニ便ナランメントス

昭和三年十月八日提出

西多摩郡福生町長 石川眞作

[illegible]

五  
十  
七  
日

第二條ニ依リ届出タル印章ヲ亡失シ又ハ亡失シタル印章ヲ發見

第

シタルトキハ五日以内ニ其旨届出ツヘシ

第七條

第三條ニ依リ印鑑届出ニ爲シタルモノニテ左記各号ニ該當スルトキハ町長ノ職權ニ以テ之ヲ抹消スルコトヲ得

一本人死シタルトキ

ニ本人本町外ニ轉住シ以後一年ヲ経過スルモ尙其届出ニ爲サン  
ルトキ

第八條

印鑑證明ヲ受ケントスルトキハ本人自ラ出頭シ請求スル  
但レ本人家族ノ場合ハ第三條但書ヲ準用ス

前項ノ場合ニ於テ本人出頭スルコト能ハサルトキ書面ヲ以テ請求スル  
コトヲ得但レ證明書送付ヲ要スルトキハ郵便料ヲ納付スルコトヲ要ス  
印鑑ノ照合證明ヲ請ハントスル者ハ照合ヲ求メントスル關係文書  
ヲ提示シ事由ヲ申告スル要ス

第九條

附則

第一條

本條例ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二條

本條例施行前印鑑届出ニ爲シタル者ハ本條例ニ依リ其届  
出ニ爲シタルモノト看做ス

議案第六號

福生町傳染病予防救治ニ従事する者、給與金支給條例制定ニ關スル件

明治三十三年三月七日法律第三〇号「傳染病予防救治ニ従事する者、手当金ニ關スル件」ニ依リ、當町傳染病予防救治ニ従事する者、給與金支給條例別紙通り制定スルベシ

昭和三年十二月七日提出

西多摩郡福生町長 石川眞作

世に傳へ給ふ所。此に依りて、  
 各々其の責を盡すべし。

一 世に傳へ給ふ所

此に依りて、各々其の責を盡すべし。  
 此に依りて、各々其の責を盡すべし。  
 此に依りて、各々其の責を盡すべし。

此に依りて、各々其の責を盡すべし。

此に依りて、各々其の責を盡すべし。

福生町傳染病予防救済法（案）  
 給與金（案）  
 條例

第一條 本町吏員ニシテ傳染病予防救済ニ從事シタルトキ又ハ之ガ  
 為 病毒ニ感染シ若クハ死亡シタルトキハ本條例ニ依リ給與金  
 ヲ支給ス

第二條 給與金ヲ分ケテ左ノ四種トス

一 手当

二 療治料

三 弔祭料

四 扶助料

第三條 手当ハ傳染病患者若クハ新舊感染、虞アル場所又ハ物品、  
 接シタルトキ其ノ口數ニ依リ左ノ金額ヲ支給ス

| 区分               | 町長助役     | 収入役      | 書記       | 書記補      | 雇員       |
|------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 手<br>日<br>三<br>付 | 三〇〇<br>円 | 二五〇<br>円 | 二〇〇<br>円 | 一八〇<br>円 | 一五〇<br>円 |

第四條 療治料ハ二病ニ感染シタル日ヨリ金拾若クハ死亡、當日迄左ノ

區別ニ依リ之ヲ給ス 但シ町費ヲ以テ治療セシメタルトキハ之ヲ給

セズ

第五條

弔祭料、左ノ區別ニ依リ葬儀ヲ行フ者ニ之ヲ給ス

| 区分   | 助所長 | 収入役 | 書記  | 書記補 | 雇傭員 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 一日ニ付 | 五〇〇 | 四五〇 | 四〇〇 | 三八〇 | 三五〇 |
| 助所長  | 収入役 | 書記  | 書記補 | 雇傭員 |     |
| 一五〇  | 一二〇 | 一〇〇 | 八〇  |     |     |

第六條

扶助料ハ左ノ區別ニ依リ死亡者ノ遺族ニ一時限リ之ヲ給ス

但シ遺族順位ハ本町有給吏員退職給與金及死亡給與金條例ノ規定ニ依ル

町長助役 五〇〇円

収入役 四五〇円

主事 四〇〇円

書記 三五〇円

雇傭員

附則  
本條例ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

議案第七號

モーターサイレン拂下ニ關スル件

モーターサイレン七馬力車一両 役場廳舎屋上備付品

右聯合軍用トトラ終戦連絡事務局ノ申入レニヨリ拂下

ケルモトス

此見積價格 三〇〇 円

昭和三年十二月七日提出

西多摩郡福生町長 石川眞作

日  
年  
月  
日  
又  
目  
共  
計  
三  
十  
五  
元  
正

方陳如歸田  
家漢制第就范一冊入下口=封上

ハーバーチーソン博士トリ國ビテ

昭和十年度福生町歳入歳出追加更正豫算

[illegible]

東京府西多摩郡福生町役場

昭和三年十二月八日提出

西多摩郡福生町長

仁川眞作

一告知事件左通

昭和三年第四回福生町會議錄

第一 寄附受領一件

第二 福生町有給吏員定數規程中改正一件

第三 福生町有給吏員退職給與金及死亡給與金條例制定二開二件

第四 福生町名譽職員費用辨償並報酬額及其支給條例制定一件

第五 印鑑證明條例制定一件

第六 福生町傳染病予防救急從事者給與金支給條例制定一件

第七 福生町歲入歲出追加更正豫算

第八 昭和三年度福生町歲入歲出追加更正豫算

七ターサイレン排下二開スル件

東京府西多摩郡福生町役場